

クロス下地材と耐力壁の二刀流!!

— 耐力壁としても使用可能になりました —

大臣認定にて木造軸組工法(大壁床勝ち仕様)壁倍率3.7倍を取得しました。

- 住宅性能表示耐震等級3の取得にも有効に使用出来ます。
- 大壁床勝ち仕様なので、筋交いよりも省施工です。
- くぎのピッチが印刷されているので、作業の効率化が図れます。

将来を見据えたリフォームにも有効です。

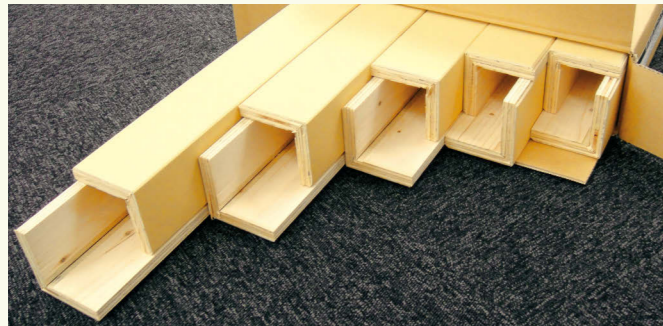
- 階段等、要介護に必要な手すりの設置に備えられます。
- 耐力壁として耐震リフォームに使用出来るようになりました。
- 省エネリフォーム時の充填断熱の施工もしやすくなります。

特許商品

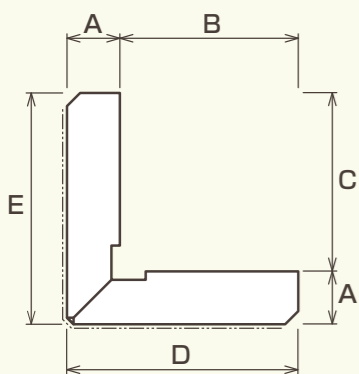
地球樹 Mコーナー

出隅コーナー材のご紹介

手間のかかる出隅処理が、スピーディーに綺麗に仕上がります。
また出隅だけでなく、窓廻り・開口部・下がり天井等に有効活用できます。
さらに、Mクロスや石膏ボードの定規としても使え、施工スピードアップ。



■Mコーナー断面図



■品番

	品番	A	B	C	D	E	長さ	入数
標準品	MC125-01E	12.5	51.5	51.5	64.0	64.0	1,820	10本
特注品	MC125-02E	12.5	59.0	59.0	71.5	71.5	1,820	10本
特注品	MC095-01E	9.5	51.5	51.5	61.0	61.0	1,820	10本

※上記以外のサイズに関しては、お問い合わせください。

●お問い合わせ、ご用命は……



ITOCHU KENZAI CHIKYUGI®

伊藤忠建材の環境配慮型商品

地球樹 M クロス

ICKECO-2010-02

- 植林、育林された北海道産針葉樹(100%)を使用しています。
- 合板製造工程で出た木屑はバイオマスエネルギーに活用するなど、環境に配慮しています。
- 地元自治体へ基金を提供し、森林整備・育成に協力しております。

●製造元

丸玉木材株式会社

●構成成分

北海道産針葉樹100%針葉樹合板
ライナー紙(再生パルプ)

●環境認証・認定

(一社)日本建材・住宅設備産業協会
化粧板等のホルムアルデヒド発散
等級自主表示制度
F★★★★
(K-002435、K-002449)
化粧板等からの4VOC放散に
関する自主表示制度
4VOC基準適合
(KV-000434、KV-000536)

日本プリント・カラー合板工業組合
合法性等の証明に関わる事業者認定
NPC(認)第0019号
NPC(認)第0009号

●仕様サイズ

- (9.5ミリ厚・12.5ミリ厚)×910×1820
- (9.5ミリ厚・12.5ミリ厚)×910×2440
- (12.5ミリ厚)×1000×2000



木質部に再・未利用材を100%使用
ホルムアルデヒド放散量 平均値0.3mg/L以下
木材保存剤不使用

使用契約者名 丸玉木材株式会社
商品ブランド Mクロス
認定番号 10115002号



丸玉木材株式会社
A-(1)-100072

純国産材合板を使って
減らそうCO2木づかい運動
(木づかいサイクル)に登録
しています。

— 大臣認定 — 壁倍率3.7倍
(12.5ミリ厚)×910×1820
(12.5ミリ厚)×910×2440 **取得!**

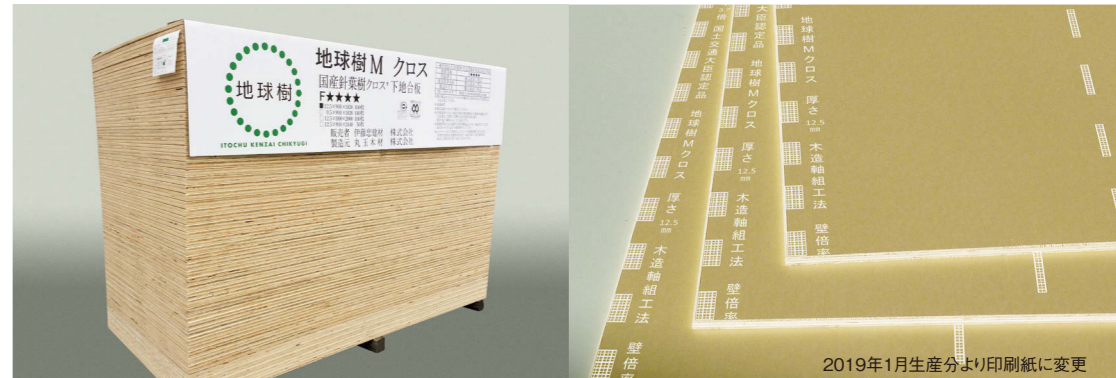
地球樹Mクロス

CHIKYUGI M-Cloth

植林・育林された北海道産針葉樹を使用した
合板の表面にライナー紙を張り付けた
クロス下地用合板です。

クロス下地材と耐力壁の二刀流!!

— 耐力壁としても使用可能になりました —



2019年1月生産分より印刷紙に変更

クロス・・・その前に!

クーラー取り付け部をはじめ階段(手すり取り付け部位)やトイレ・洗面所などの壁面下地補強。
ホルムアルデヒドなど、室内の空気環境に配慮しています。

特徴

- 室内の空気環境に配慮したF★★★★・4VOC基準適合品です。
- ネジ・くぎ保持力を必要とする箇所への使用に適しています。
- ライナー紙を貼って合板から染み出るアクやシミを予防。
- 石膏ボード併用(9.5ミリ・12.5ミリ)面取りしてあるため施工時のパテ塗りに便利です。
- 台板合板の原材料となる針葉樹はヒラタキクイムシの被害に遭いにくい樹種です。



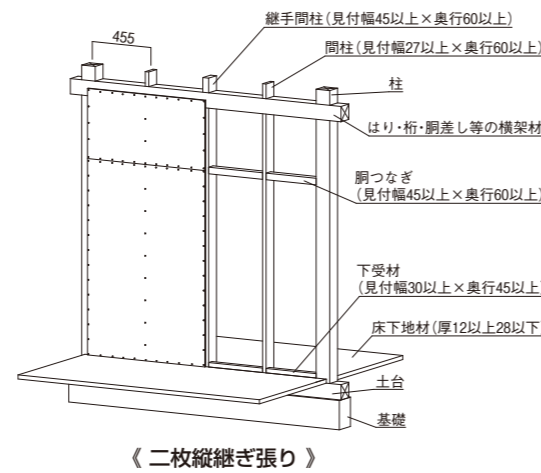
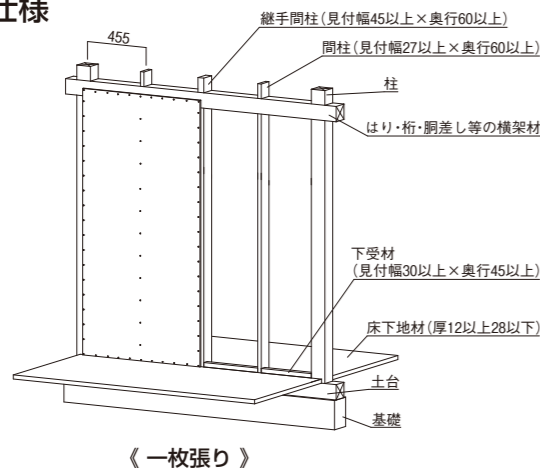
伊藤忠建材株式会社

<http://www.ick.co.jp/>

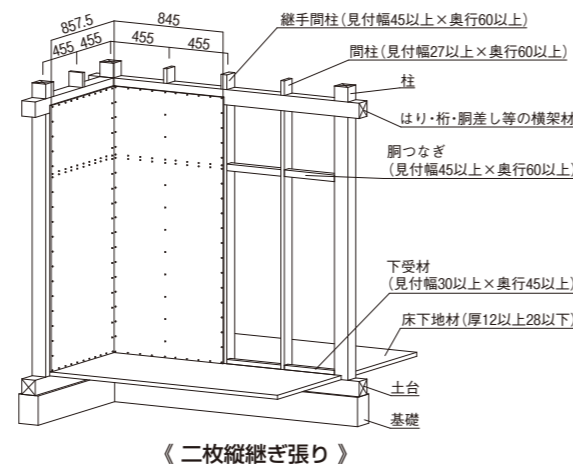
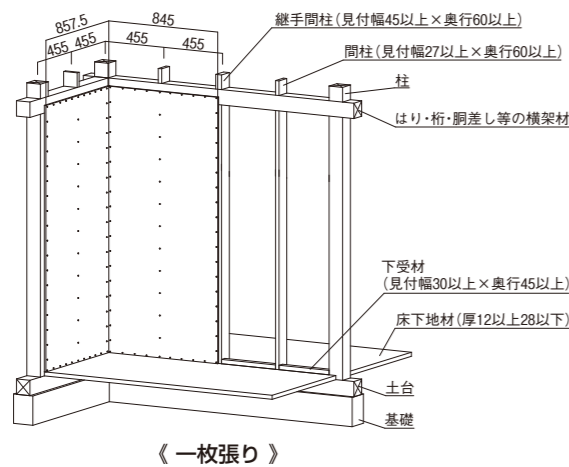
©2018 ITOCHU KENZAI CORPORATION

大壁床勝ち／大壁床勝ち入隅 仕様【壁倍率3.7倍】

大壁床勝ち仕様



大壁床勝ち入隅仕様



《地球樹Mクロス耐力壁の適用条件》

- 適用製品サイズ：12.5×910×1820
12.5×910×2440
- 工法：木造軸組工法
- 壁幅：尺モジュール(柱芯々距離で910mm)
- 壁高さ：一枚張り仕様の場合：2,400mm～2,418mm
二枚縦継ぎ張り仕様の場合：2,400mm～2,900mm
※縦継ぎ張りの場合、下側面材は1,820mm
- 下部の収まり：床勝ち納まり
下受材へのかかり代は30mm以上
- 上部の収まり：上部横架材への面材のかかり代は50mm以上
- 壁倍率：**大壁床勝ち3.7倍 (FRM-0634)**
大壁床勝ち入隅3.7倍 (FRM-0635)
- 他の耐力壁との併用：上限5.0倍を限度として壁倍率を合算できます。

面材	工法	耐力壁仕様	認定番号	壁倍率	サイズ	くぎピッチ	くぎの種類
地球樹Mクロス	木造軸組工法	大壁床勝ち	FRM-0634	3.7	12.5×910×1820	外周100mm	CN50
		大壁床勝ち入隅	FRM-0635		12.5×910×2440	中通150mm	(CNZ50)

使用上の注意

安全対策

- 施工する際の切断作業では、集塵などに留意し、防塵カッターや集塵丸鋸を使用して下さい。また、サンディングなどの作業で発生する粉塵については、防塵マスクや安全メガネの着用をお願いします。
- 自動釘打ち機を使う場合は、地球樹Mクロスを挟んで反対側に、人のいないことを確認して下さい。また下地の位置をよく確認して下さい。万が一、くぎが突き抜けた場合思わぬ事故やケガをする場合があります。
- 安全を考慮した服装と、ヘルメット等の適切な保護具を着用して施工して下さい。

注意事項

- 内装用クロス下地合板です。クッションフロアシートの下地など他の部位には使用しないで下さい。
- 珪藻土・漆喰・ペンキ仕上げの下地材には使用しないで下さい。
- 変色する場合がありますので、保管・移送の際には水濡れしないよう十分にご注意下さい。
- 保管は面を合わせてお願いします。
- コンクリート造での使用は、コンクリートの乾燥状態により寸法や平滑性を損ねる可能性があります。
- 合板基材のため、水濡れ状態や湿度環境から、膨張や収縮などの寸法変化、平滑性に影響が及ぶ可能性があります。保管・施工環境には十分にご注意下さい。
- 環境要因によって、軸組材や下地材も収縮・膨張しますので、推奨施工によってクロスの不具合防止を保証するものではありません。
- 間接照明の当たる場所など使用環境によっては、下地が目立つことがありますので入念な下地処理を行って下さい。
- 鉄製壁下地にMクロスを留め付ける場合は縦張りとし、面材の四周をビスで固定して下さい。
- 壁下地と地球樹Mクロスの接合具はくぎ又はビスを使用し、周辺部の留め付け間隔は100mm以下として下さい。
- 棚や設備機器等を取り付ける場合は、地球樹Mクロスを床下地材に突き付けるなどして荷重を分散して下さい。また、下地の受け材やくぎ又はビスの本数を増やして下さい。
- 他の製品からホルムアルデヒドを吸収する恐れがあるので保管には十分注意して下さい。
- 予告なく仕様の変更を行うことがあります。

耐力壁として使用する際の指示事項

- 地球樹Mクロス耐力壁は、木造軸組工法用です。2×4工法、鉄骨造、鉄製壁下地には使用できません。
- 地球樹Mクロスを耐力壁として使用する場合は、12.5×910×1820及び12.5×910×2440サイズをお使い下さい。
- 地球樹Mクロスの9.5mm厚は耐力壁大臣認定の対象外です。
- ネイルマークは印刷の都合上、若干のズレが生じる場合がございます。ネイルマークは目安とし、所定の位置でくぎ打ちして下さい。
- 面材の留め付けにはCN50又はCNZ50のくぎを使用して下さい。
- くぎ頭は地球樹Mクロス面に面一となるよう打ち付けて下さい。
- 自動釘打ち機を使う場合は、くぎ頭が面一となるようエア圧を設定して下さい。くぎ頭が残った場合はハンマーで打って下さい。
- 耐力壁は、くぎの種類、ピッチ、くぎ位置を守らないと、所定の強度を確保できません。施工要領書に従って正しく施工して下さい。

詳しい施工方法については
地球樹Mクロス耐力壁施工要領書を
ご確認ください。

地球樹Mクロス施工要領書 [で検索](#)

